

## 深山の雰囲気漂う巨山 大室山～加入道山

実施日 2016年5月29日(日)  
 天候 晴れ  
 リーダー 渋谷 京子  
 参加者 島本陳重、山崎富美恵、白石恵美子、澁谷京子、中村友子、伊藤久雄、石原勝正、宇野輝代、小名秀鋭、佐藤政司、瀧澤きよの、宮崎敏男、G(関口素子) 計13名  
 費用 小田急1,560円(新宿起算)  
 計2,360円 計3,920円  
 タイム 西丹沢自然教室(8:40)用木沢出合(9:05~10)休(10)犬越路(10:30~50)大室山分岐(12:25~30)大室山(12:35~13:10)昼食(13:10~14)加入道山(14:10~30)白石峠(14:42)休2回(15)用木沢出合(16:20)西丹沢自然教室(16:45)

富士方面に目をやると前から気になっていた大きな山容大室山。加入道山周回コースタイムは休憩込みで8時間は越えそうだが行ってみる事にした。当日は快晴の登山日和。総勢13名(内G1)シロヤシオはどうか～!

丹沢の人気コースだけあって新松田駅も西丹沢自然教室の登山口も溢れかえっていた。身支度を終え車道を用木沢出合へ進む。つつじ新道を見送りキャンプ場を過ぎると用木沢出合、右の犬越路方面へ。木橋の渡渉を何度か繰り返して高度は増していく。足元は石がゴロゴロ、新緑に見入っていると転びかねない。汗をしっかりと搾られる頃、犬越路に着く。

立派な避難小屋とトイレ、小休止を摂る。大室山迄標

高差約500mを1時間半、今日一番の辛い登りである。ズミの木の白い可憐な花、幾らか残っているミツバツツジに癒されながら

ながら漸く大室山分岐へ、右へ5分で山頂である。木々に囲まれ展望はないが昼食タイムとする。女性陣から数々の差し入れを頂き、しばし至福のとき。集合写真に収まり加入道山へ向かう。急下降が終わると笹原の気持ち良いトレイルが続く。暫く進むと目にも鮮やかなミツバツツジの群生が待っていてくれた。シロヤシオが空振りだっただけでもう感激! 前大室迄200m程の急坂をこなすと、やはりピカピカの避難小屋のある加入道山に到着。エネルギー補給後、いよいよ下りに取り掛かる。段差の大きい木段に手こずり進むと白石峠、ここから先はかなりの急坂、石ゴロゴロのザレ場ガレ場がこれでもかと続くのだ。名称もザレ沢、今まで経験した事のないタフな下りに手こずる。登りとは違う冷や汗、脂汗が吹き出る。白石沢の古い木橋を何度か渡りやっとならぬと林道終点へ、15分程で用木沢出合、更に25分で出発点の西丹沢自然教室に辿りついた。

前半(東海道自然歩道)は快適なトレイル。新緑、可愛い花々との出会い、後半はスリル満点?で楽しい山歩きと成りました。参加された皆様、有難うございました。また一緒に!!

高差約500mを1時間半、今日一番の辛い登りである。ズミの木の白い可憐な花、幾らか残っているミツバツツジに癒されながら



ながら漸く大室山分岐へ、右へ5分で山頂である。木々に囲まれ展望はないが昼食タイムとする。女性陣から数々の

の差し入れを頂き、しばし至福のとき。集合写真に収まり加入道山へ向かう。

急下降が終わると笹原の気持ち良いトレイルが続く。暫く進むと目にも鮮やかなミツバツツジの群生が待っていてくれた。シロヤシオが空振りだっただけでもう感激! 前大室迄200m程の急坂をこなすと、やはりピカピカの避難小屋のある加入道山に到着。エネルギー補給後、いよいよ下りに取り掛かる。段差の大きい木段に手こずり進むと白石峠、ここから先はかなりの急坂、石ゴロゴロのザレ場ガレ場がこれでもかと続くのだ。名称もザレ沢、今まで経験した事のないタフな下りに手こずる。登りとは違う冷や汗、脂汗が吹き出る。白石沢の古い木橋を何度か渡りやっとならぬと林道終点へ、15分程で用木沢出合、更に25分で出発点の西丹沢自然教室に辿りついた。



前半(東海道自然歩道)は快適なトレイル。新緑、可愛い花々との出会い、後半はスリル満点?で楽しい山歩きと成りました。参加された皆様、有難うございました。また一緒に!!

また一緒に!!

また一緒に!!

また一緒に!!

(記・渋谷 京子)

(写真提供・伊藤久雄/石原勝正)